



保護者の皆さまへ

# 鹿大だより

第2号

編集・発行／国立大学法人 鹿児島大学広報委員会 〒890-8580 鹿児島市郡元1丁目21番24号 TEL099-285-7035 FAX099-285-3854



鹿児島県探訪は多彩な体験学習も魅力

平成20年度からの英語教育の特徴

- 1) 習熟度別の3段階クラス編成  
コアC(ライティング)、コアU(総合)、コアO(オーラル)、コアR(リーディング)の4種類からなるコア英語は、各科目で学部ごとに習熟度に応じて初級、中級、上級の3レベルに分けて授業を行う。
- 2) 少人数クラス  
コアC(ライティング)と、コアO(オーラル)は30人程度の少人数クラス。
- 3) 3つのコースから選択  
「コア英語＝中核的な英語科目群」「インテンシブ英語＝英語力があり、実力を伸ばしたい学生向けの1クラス20人以下の選抜クラス」「英語特別演習＝英語基礎力を鍛え直す目的の基礎英語クラス」から選択する。
- 4) G-TELP(国際英検)を導入  
G-TELPは英語を母国語としない人のための英語能力評価テスト。個別定期試験とG-TELPで成績評価と学習到達度の測定を行う。

|    |                          |     |
|----|--------------------------|-----|
| 1位 | 基本的生活の乱れ(アルバイト、サークル等による) | 41名 |
| 2位 | 勉学意欲低下                   | 40名 |
| 3位 | 勉学不足                     | 27名 |
| 4位 | 履修放棄等                    | 20名 |
| 5位 | 病気、体調不良                  | 19名 |

※GPA(グレート・ポイント・アベレージ)は従来の秀(A)=4、優(B)=3、良(C)=2、可(D)=1、不可(F)=0として、各教科の単位数と成績を元に平均化して算出する成績評価。表は平成19年度後期におけるGPA1.5未満で助言・指導を受けた学生150名の成績不振のおもな理由内訳。

GPA導入で、きめ細かいフォローが可能に  
共通教育での成績評価はGPA(グレート・ポイント・アベレージ)制度で行います。この制度では履修科目の理解度の平均値が示される点が利点。1・5未満の成績不振者には指導・助言を行い、学生の生活環境・勉学意欲の改善に目配りしています。1・2年次の成績はその後の専門教育に大きな影響を及ぼします。上表のとおり、生活の乱れや意欲低下が成績不振の要因になっています。成績優秀者は表彰され、平成19年度入学者では全学で15名の学生の表彰が決定しました。

## 平成20年度 文部科学省教育支援プログラムに選定された鹿大の取組み

COLUMN

大学教育改革を支援するため、特色・個性ある取組みとして選ばれたプログラムです。

|                                                           |                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鹿児島はひとつのキャンパス<br>～地域のリーダー養成のための大学連携と総合教育の構築～              | 「戦略的大学連携支援事業」に採択。本学のほか、県内全12大学等が連携し、自治体や経済団体等の協力の下、「グローバル」な発想に立って、地域のリーダー養成のための「知の拠点」の創出を目指す。共同合宿授業や科目開放、卒論等の共同指導を拡張するなどの体制を構築する。(代表校:本学) |
| 学生主導型ゼミによる地域活性化人材の育成<br>～「九州4大学合同ゼミ」における地域課題と切り結ぶ政策教育の充実～ | 「質の高い大学教育推進プログラム」に採択。熊本大学、九州大学、西南学院大学の法学部と本学法文学部は、従来から地域の課題を調査し、認識を深める学生主導の合宿形式の演習を大学連携で行ってきた。これを明確に人材育成と位置づけ、サポート体制を構築する。(主幹大学:熊本大学)     |

この他、「専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム」に、「臨床心理実習における客観的評価方法の構築」(本学臨床心理学研究科と九州大学大学院人間環境学府が共同して、実効性ある教育を展開する。主幹大学:本学)と「法科大学院を通じた研究者等の連携一貫教育(九州大学、熊本大学、本学の3法科大学院が新しいタイプの研究者・高度専門職の共同育成をめざす。主幹大学:九州大学)が採択されています。

実践力ある教員養成に向けての取組みが増加  
教育学部には学校教育教員養成課程と特別支援教育教員養成課程、生涯教育総合課程の3課程があり、課程に所属する専修ごとに入学選抜が行われるのが本学の特徴です。1年後期に小学校教員を目指す初等教育コースと中学・高校教員をめざす中等教育コースを選択しますが、必要な単位を修得すれば、選択コース以外の免許も取得できます。生涯教育総合課程でも教育実習を受け、必要単位を修得することで、教員免許を取得することが出来ます。1年後期には教職基礎研

# 鹿児島大学の教育体制

鹿児島大学には8学部10大学院研究科があり、それぞれの教育目標に従って教育を行っています。全学部共通の共通教育と学部ごとに実施されている教育の特徴をご紹介します。

## ● 共通教育

習熟度別英語教育やボランティア論、稲盛アカデミー、鹿児島探訪などが特徴

共通教育は「教養」「情報科学」「外国語」「体育・健康」の科目群で構成され、1年～2年前期(歯学部は1年後期)まで行われます。今年度4月から英語教育が新しくなりました。入学時に3コースから1コースを選択。中核の「コア英語」は学部ごと、習熟度別に3レベルにクラス分けを行い、オーラル(会話)とライティングは、30名程度の少人数で行います。ある程度の英語力があり、さらに実用力を伸ばしたい学生には「インテンシブ英語」、基礎力を鍛え直す目的の「英語特別演習コース」もあります。また学習到達度を測るために定期試験に加えて、国立

大学として初めてG-TELP(国際英検)を成績評価の一部に導入。学習到達度を客観的に測ることができるようになりました。

同じく4月に始まった特色ある科目が、「ボランティア論」。講義だけでなく、鹿児島県民交流センターや社会福祉協議会と連携して実践活動を行っています。ボランティア支援センターも学内に設置、本学の特色ある活動として、学生の社会参加の機会を推進します。文部科学省の「特色ある

大学教育支援プログラム」に採択されているのが、「鹿児島探訪(鹿児島県の中に世をみる教養科目群)」です。鹿児島県の文化・自然・環境等に関する講義や体験実習を通じて、本質を見極め世界に通用する人材を養成することが目的です。毎期延べ3000名が受講する人気科目になっています。

10月に共通教育に新たな科目ができました。「人間力を学ぶ」を教育理念とする稲盛アカデミーが提供する教育科目です。本学OBの稲盛和夫氏と京セラ(株)の寄附をもとに設置された学内共同教育施設で、倫理、哲学や経営に関する科目を共通教育に提供し、地域社会および国際社会との連携を図ることが目的。



「人間力を学ぶ」授業を行う稲盛アカデミー棟

## ● 法文学部

社会人講師を活用したキャリア教育に注力

教育科目は学部の共通科目と学科ごとの科目に大別され、共通科目で特徴的なものは文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」でもある「地域マスコミと連携した総合的キャリア教育」です。地域マスコミと連携した「マスコミ論」、企業や県庁など外部講師の講義で職業理解を深める「キャリア科目」、適職を見定める「キャリアアツプ科目」が柱です。企業へのインターシップもこの一部として行われます。法政策学科は法律・政治学が主分野。県庁・市役所への就職希望者が多いため、県庁からの教員派遣や、実務者による法政策総合講義も行います。経済情報学科は段階的に情報処理教育を行い、社会で必要とされる情報処理能力を身につけるのが基本。1年後期末に地域を考える「地域分析」、企業経営がテーマの「情報マネジメント」、国際感覚とコミュニケーションを学ぶ「国際社会」の3分野から進路を選択します。人文学科は2年次から、5コースに分かれます。留学する学生が多いのも特徴です。法文学部の勉強は、文系科目の特徴を受けてカリキュラムは意図的に緩やかですが、1・2年次はクラス担任が、研究室では担当教員



キャリア教育で実施されるキャリア討論会

## ● 教育学部

実践力ある教員養成に向けての取組みが増加

教育学部には学校教育教員養成課程と特別支援教育教員養成課程、生涯教育総合課程の3課程があり、課程に所属する専修ごとに入学選抜が行われるのが本学の特徴です。1年後期に小学校教員を目指す初等教育コースと中学・高校教員をめざす中等教育コースを選択しますが、必要な単位を修得すれば、選択コース以外の免許も取得できます。生涯教育総合課程でも教育実習を受け、必要単位を修得することで、教員免許を取得することが出来ます。1年後期には教職基礎研



やる気のある学生を応援  
するプログラムが開始  
数理情報科学科、物理科

理学部



複式学級で学習指導補助を行う学生

講義形式の授業も大切ですが、講義にも学生が主体的に取り組めるよう、授業アンケートなどを参考に、教員の授業改革も推進しています。

教育実習など実践力を養う取り組みが増える一方、講義形式の授業も大切ですが、講義にも学生が主体的に取り組めるよう、授業アンケートなどを参考に、教員の授業改革も推進しています。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

本年度から4年間、理学部では「インテンシブ理数教育特別プログラム」が実

施されています。文部科学省の理数学生応援プロジェクト事業に全国の大学から選ばれたもので、より高度な理数系教育を1年次から行い、やる気のある学生を応援するプロジェクト。新入生192名中44名が受講しています。正規の授業以外の6時限目や土曜日、夏休みなどに実施されており、専門分野へのモチベーションを維持する効果が期待できます。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。



有機化学の学生による実験(生命化学科)

医学部

チュートリアル制で実践力と自ら学ぶ力を

医学科は1年次から週1日、桜ヶ丘キャンパスで生

化学、生理学や救急・看護

などの実習も含む専門基礎

が始まります。2年後期か

らは基礎臨床統合カリキュ

ラムと人体解剖実習がスタ

ト。統合カリキュラムは毎

月系統別に基礎と臨床を学

ぶ、実践的な教育です。特

色はチュートリアル制。10

名前後のチームに課題を与

え、自力で診断・治療法を

調べ、プレゼンテーション

を行います。教員は付きま

すが、自ら学び表現する能

力を磨くのが目的です。

5年生への進級には臨床

実習に足る知識と技能を測

る全国共用試験の合格が条

件。進級判定は5年次と2

年前期、卒業の決まる6年

12月に加え、昨年から4年



手術の実習風景

幅広い知識と教養を持つ  
専門家を育成

保健学科は看護学専攻、

理学療法学専攻、作業療法

学専攻の3専攻。1年次か

ら、体験実習を含む専門教

育科目、専門支持教育科目

を履修し、2年の前期終了

時に進級判定を行います。

3年からは専門教育科目が

主となり、3年後期から4

年は臨地・臨床実習と卒業

研究が主体です。治療や

ハビリにわたっては、患者

さんの生き方や考え方を知

ることが、よりよい技術の

提供には不可欠です。4年

間の課程を経て幅広く考え

教養を深めることが大学の

役割。そのため、専門支持

生進級時にも行われていま

す。

6年生は国家試験に向け

約10名のグループごとに自

習室と担当教授が付き勉強

する態勢です。6年の4

6月は希望する診療科の選

択実習。選択実習は国内外

を問わず、例年10名程度が

海外に行きます。国内の場

合1カ月は鹿大での研修、

うち1週間は離島実習が義

務付けられるのも特徴です。

歯学部

毎年変更できるゼミ制で  
自分の適性を見極める

歯学部部のユニークな制度



看護学の実習風景

教育科目に「生命と化学」  
「生命と物理」など学際的  
な科目が多くなっています。  
昨年は作業療法士国家試験  
の合格率が50%以下にな  
り、危機感を持って対策を  
講じています。模擬試験の  
回数を増やすとともに、時  
間外の補講を行い、合格率  
の復活を狙います。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

鹿児島大学短期派遣留学制度

COLUMN

本学が国際学術交流協定を結んでいる15カ国44機関の大学に6ヶ月以上1年以内の留学をする学生を募集し、選考により希望先に派遣されるのが短期派遣留学制度です。交換留学生のメリットは留学期間中も修業年限に参入され、派遣先の授業料等は不要、生活費等の経費のみが自己負担である点。派遣前から本学留学生センターと担当職員が、現地との連絡をサポート。留学中もケアします。

平成19年度交換留学生の派遣先 《合計11名》

| 国名      | 派遣先大学       | 人数 |
|---------|-------------|----|
| 中国      | 大連水産学院      | 1  |
|         | 湘潭大学        | 1  |
|         | 東北師範大学      | 1  |
| 台湾      | 淡江大学        | 1  |
|         | 公州大学校       | 1  |
| 韓国      | 全北大学校       | 1  |
|         | シドニー工科大学    | 2  |
| オーストラリア | ニューイングランド大学 | 1  |
| アメリカ合衆国 | ジョージア大学     | 1  |
| ドイツ     | ミュンヘン大学     | 1  |

平成20年度交換留学生の派遣先 《合計10名》

| 国名      | 派遣先大学       | 人数 |
|---------|-------------|----|
| 韓国      | 釜山大学校       | 1  |
| 中国      | 大連水産学院      | 1  |
| スペイン    | バレンシア工芸大学   | 3  |
| オーストラリア | シドニー工科大学    | 2  |
|         | ニューイングランド大学 | 1  |
| アメリカ合衆国 | ジョージア大学     | 1  |
| ドイツ     | ボン大学        | 1  |

留学中の単位認定ができない大学が多く、卒業が遅れる点や現地の受入体制に差があり、語学など周到な準備が必要ですが、6月の説明会には約50名が参加。10月の説明会(2回目)開催後申請者を募集し、11月に選考します。

決定者は日本学生支援機構の奨学金(月額8万円)を申請でき、平成19年は4名、20年は2名が受給。帰国後の就職も留学が評価され、大変好調です。



離島での診療には診療車両も活躍

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

希望者の実習、実地研究が組まれています。鹿児島県の教員採用試験は高い競争率が続いていますが、首都圏など県外にも目を向ければ合格の可能性は格段に高まります。不合格でも臨時採用でチャレンジを続ける方法があります。

「県美展」記念大賞受賞学生に学長表彰状を授与

COLUMN

教育学部3年の山元梨香さんが、第55回記念県美展で最高賞の記念大賞を受賞。史上最年少での最高賞の快挙に、本学でも吉田学長から表彰状が授与されました。受賞作品「透けていく」は、すりガラスの破片を顔の前にかざす自画像。思春期の揺れ動く不安な感情が表現されていることが、高く評価されたものです。



平成19年度  
国家試験等合格率一覧

|       | 新卒者  |      |        | 既卒者 |     |        |
|-------|------|------|--------|-----|-----|--------|
|       | 受験者  | 合格者  | 合格率    | 受験者 | 合格者 | 合格率    |
| 医師    | 117名 | 105名 | 89.7%  | 93名 | 89名 | 95.7%  |
| 歯科医師  | 72名  | 61名  | 84.7%  | 63名 | 56名 | 88.9%  |
| 獣医師   | 43名  | 39名  | 90.7%  | 35名 | 35名 | 100.0% |
| 保健師   | 87名  | 81名  | 93.1%  | 85名 | 79名 | 92.9%  |
| 助産師   | 12名  | 11名  | 91.7%  | 12名 | 11名 | 91.7%  |
| 看護師   | 76名  | 76名  | 100.0% | 74名 | 74名 | 100.0% |
| 理学療法士 | 19名  | 19名  | 100.0% | 19名 | 19名 | 100.0% |
| 作業療法士 | 20名  | 9名   | 45.0%  | 19名 | 9名  | 47.4%  |



工学部

「単位上限」「GPA」と「JABEE」が3本柱

工学部は新技術の創生と国際的視野の技術者を育成する目的で、広い視野と問題解決能力を培う教育を行っています。教育の柱は「20単位上限制度」「GPA制度による成績評価」「JABEE認定」の3つです。20単位の学習は講義だけで900時間を確保して、90分の授業に、180分以上は自己学習する課題を出して教育効果を上げる制度です。成績評価も期末試験だけでなく、毎回のレポート、小試験を加味するため、期末の再試験は廃止しています。GPAは最初に工学部が導入、毎期GPA3・5以上は学部長表彰、3・25以上には成績優秀者賞が与えられます。



機械工学科の実験風景

JABEEは日本技術者教育認定機構で、工学部では現在5学科が認定され、残りの2学科も申請準備の段階です。教育目標に対応

する教育内容の裏づけ資料が求められ、外部の評価を通して、カリキュラムの改善を学科全体で考えられる点がメリットです。

工学部の授業は連続性が必要のため、累積GPAが1・5以下など学科で定める条件を満たさない学生は進級できません。留年の主な原因は将来の目標がない、生活規律ができていない、講義期間中の深夜アルバイトなどで、学科ごとに指導を強化しています。

52%が大学院へ進学し、学部卒業者への求人も学生数を大幅に上回るため、就職は万全です。

なお工学部は平成21年度「応用化学工学科」「情報工学科」「生体工学科」が「環境化学プロセス工学科」「情報生体システム工学科」「化学生命工学科」に改組される予定です。

農学部

チューター制とキャリア教育が特徴

農学部で特徴的なのは1年から研究室に入るまで、1名の教員が各学年平均2名の学生を受け持ち、単位の修得状況、生活状況などを毎期確認するチューター制です。農学部の研究範囲は農学、医学、工学、環境生物から経済学まで幅広く、就職先も多様なため、キャリア教育にも力を入れています。



微生物学実験の顕微鏡観察

ます。学外実習や学外の研究者・経営者による講義を行うほか、全学年を対象にした「かごしま農林食品産業リレー講義」と4年生「獣医学科6年、研究科2年」対象の「社会人リレー講義」がスタートしました。前者は主に鹿児島県内の農林食品産業の企業人・経営者から企業について学ぶもので、後者は社会の仕組みと基本ルールを学び、社会人の素養を養うことが目標です。

農学部の進級条件等は学科ごとに異なります。生物生産学科は、1年終了時に修得単位30単位に満たなければコース分けを留保、生物資源学科は2年終了時に所定の修得単位数を満たさないとは3年に進級できません。生物環境学科のコース分けは1年終了時ですが、4年次までは進級できます。獣医学科は3年終了時の研究室への所属分けの際、取得単位数が満たないと進級できません。各学科とも希望のコース選択には、成績

が加味されます。獣医学科は平成18年度の獣医師国家試験合格率ダウンに危機感を抱き、マンツーマン教育と自習室を充実させ教員が常駐する体制を徹底した結果、平成19年度の現役受験生の合格率は100%でした。

水産学部

ISO認証に沿って教育の向上と改善を

水産学部のフィールドは「水Ⅱ水圏環境」「魚Ⅱ水産生物」「人Ⅱ人間・社会」と幅広く、水産に関する専門技術者の養成が目的です。2年次から水産学科は5分野、水産教員養成課程は3つの専門分野に分かれ、4年次は研究室に所属し卒業研究に取り組みます。

平成15年12月には品質管理の国際規格である「ISO9001」の認証を取得しました。大学教育分野で取得したのは日本初で、教育システムの向上と継続的改善を目指しています。シラバス（授業の学習計画）を学生に対する契約書とみなし、提示した教育目標を達成できたかどうかを点検し、継続的に改善するシステムです。毎期学生に授業アンケートを行い、授業改善に取り組んでいます。

生物に興味を持つ学生が多い反面、卒業生に期待されるのは水産に関する一般的な知識。2年次の分野分けは志望ごと成績順に行われるため、所属分野の勉強に取り組む姿勢が大切です。入学時から10名に1人の助言指導教員が3年次まで担当しています。

国際性をモットーとし海外の大学との交流も盛んなため、留学生が多いのも特徴です。学部独自の実用英語を設け、英語教育にも力を入れています。2隻の練習船を使った航海実習も充実しています。



遠洋航海実習中に寄港した国の学生等と交流

平成20年度10月以降の就職支援プログラム

COLUMN

鹿児島大学では就職支援センターを中心に、就職活動をサポートしています。支援活動は年間を通して行われますが、ここでは10月以降に行われるイベントを中心にご案内します。こちらは全学のイベントですが、各学部でも担当教員を中心として、学部の特徴を踏まえた就職支援活動に注力しています。お問合せ等は、就職支援センター（電話099-285-7321・7341、[http://shushoku.kuas.kagoshima-u.ac.jp/con\\_centerinfo.html](http://shushoku.kuas.kagoshima-u.ac.jp/con_centerinfo.html)）、または各学部の教務係・学生係へ。

◎1～2年生対象

10月～翌年1月 ● 教養科目後期「キャリアデザイン」スタート

◎3年生（修士1年生）対象

10月8日 ● 第3回就職ガイダンス「業界（企業）研究・自己分析」

10月22日 ● 第4回就職ガイダンス「理工系学生向けの就職活動」

11月19日 ● 第5回就職ガイダンス「鹿児島県内就職ガイダンス」

11月29日～30日 ● 学内合同企業セミナー（ブース形式）

12月3日 ● 第6回就職ガイダンス「公務員希望者ガイダンス」

12月6日 ● 鹿児島発キャリアデザインセミナー

12月20日 ● 福岡で開催の合同企業セミナー参加バスツアー

1月14日 ● 第7回就職ガイダンス「エントリーシート対策講座」

2月9日～27日 ● 学内企業セミナーフェア（集中月間）

2月6日 ● 第8回就職ガイダンス「面接・グループディスカッション対策講座」

2月17日～18日 ● 就職支援講座Ⅳ「面接本番直前の模擬面接講座」

◎先生インタビュー

TEACHER'S INTERVIEW

ゼロから発想し実現する、実践的な教育を

法文学部経済情報学科准教授 大前慶和



1969年生。慶應義塾大学大学院商学研究科修了後、1999年4月に就任。

専門は環境経営。利益の追求と環境保全を両立したいと大学院に進んだバブル時期環境は経営の制約条件でした。今や環境は経営の根幹で、開発した環境教育教材「環境連想ゲーム」は大手精密機器会社で実験中です。

この環境連想ゲーム、小学生向けに開発した環境教育教材「にじいろタウン」が原点。webページと冊子の作成にゼミ生が活躍しました。ゼミは2～4年生各7名程度ですが、大前ゼミでは研究と教育の融合

宇宙が学べる観測施設をフル活用して

理学部物理科学宇宙情報講座准教授 亀野誠二



1967年生。東京大学大学院理学系研究科出身。国立天文台を経て2006年に就任。

「光るブラックホール」、活動銀河核が主な研究テーマ。これを観測するためのVSOPI-2（人工衛星と地上アンテナから成る巨大電波望遠鏡）計画にも参加しています。国立天文台の天文広域観測望遠鏡VERAと独自の1m光赤外線望遠鏡が入来にある鹿大は、宇宙が学べる国立大学として、全国から学生が集まる存在。宇宙コースの3分の2は他県出身、研究室は3年生14名、4年生13名と院生で教授・准教授・助教6名が担当しています。

望遠鏡の運用・観測は年中無休ですから、学生はシフトを組んで動きます。ナマのデータを観測することで、目的意識を持つて知識が吸収されます。3年生から博士課程まで、学年の幅が広いのも魅力。上級生から下級生に知識が伝授される。鹿児島県の伝統「郷中教育」ですね。

進学と就職は半々。観測やデータ解析で培われる問題解決能力や、仮説を立てて検証する力、トラブル対応力などが、企業に評価されます。IT産業やメーカーの技術者になるケースが多いですが、就職先は多様。授業だけでなく、施設を100%活用して研究することで、自分で考え解決する経験を積んで欲しいと願っています。



## 鹿児島大学管弦楽団

80回記念定期演奏会は1月18日

メンバーは約70名。年2回の定期演奏会と夏休みの演奏旅行のほか、入学式、卒業式でもお馴染み。週3回午後6時～9時までの練習に励んでいます。50年以上の歴史を持ち、注目の指揮者下野竜也氏もOBという名門。「管楽器は経験者も多いのですが、弦楽器は初心者中心。僕も入部して初めてバイオリンに触りました」と語るのは、主将の池田有希さん（理学部3年）。未経験者も先輩の指導で、難しい曲を弾けるよう上達していきます。

小中学校や町のホールで行う1週間の演奏旅行で、大変なのは宿泊。「今年はキャンプ場ですが、体育館やお寺のことも」。定期演奏会では本格的な協奏曲に挑戦。全員で会議して曲目を決定後、数ヶ月かけて作り上

げます。「お客様の前で曲を弾き終わったときの感動は最高です」。次回は80回記念定期演奏会。1月18日に市民文化ホールで行われます。収容人員1,500名を満席にする目標なので、皆さんご来場ください。



詳しくは [http://www.ne.jp/asahi/orchestra.kagoshima-u/yone/KADAIKE\\_index.html](http://www.ne.jp/asahi/orchestra.kagoshima-u/yone/KADAIKE_index.html)

## Clubs

サークル紹介

## ウミガメ研究会

地道な調査が評価されMBC賞を受賞

鹿児島県は日本一のウミガメの産卵地。ウミガメ研究会は絶滅危惧種アカウミガメの卵の盗掘を防ぐパトロールと、ウミガメの計測や産卵調査を行っています。部員は現在25名。毎年5月上旬から9月下旬まで、夜の吹上浜を歩くハードなサークル。「カメ研に入るために鹿大に進学しました」という会長の大内裕貴さん（水産学部3年）。「部員それぞれ学部の研究テーマとウミガメとの違いや接点を知って、視野が広がるようです」。

調査は15年以上の実績がありますが、長寿のカメの生態を知るには正確な記録の蓄積が必要です。漁業関係者などとの親交、市役所と連携し観光客を案内するなど、社会との触れ合いも特徴。今年は新聞・テレビへの

登場が増え、地域貢献に対して贈られるMBC賞を受賞しました。「ウミガメの現状を伝えるチャンスですが、舞い上がらずにいたい」。ガソリン高もあり調査費は逼迫しています。自力の収入源としてオリジナルTシャツも販売中です。



詳しくは <http://kadaikameken.web.fc2.com/>



カップ麺容器などへの商品化を計画中

原料は森林産業の副産物である木粉と柿の渋み成分（カキタンニン）とタンパク質。強度・撥水性が高く、使用後は燃料や肥料に再利用できます。木と陶器の風合いを併せ持ち、プラスチック製容器やトレー代替品として期待されています。

農学部の松尾友明教授と理工学研究科の門川淳一教授の研究グループが（株）森林資源利用促進研究所と連携して、新素材「三ニュー・ウッド・マテリアル」の開発に成功し、報道機関に発表しました。

●「再利用可能な木質素材なのに陶器のような茶碗」の開発に成功

5月9日

## 鹿大の主な出来事

EVENTS IN KAGOSHIMA UNIVERSITY

平成20年  
4月～9月

5月22日

●入試成績優秀者にスタートダッシュ学資金を授与

平成20年度入学者のうち入学試験で優秀な成績を修めた学部生35名および大学院生10名に対し、「スタートダッシュ学資金」を授与することを決定し、授与式が行われました。

授与式では、奨学生に学資金決定通知書が授与された後、吉田学長が挨拶。続いて、奨学生代表の岩崎陵さん（教育学部）が「奨学生として勉強やスポーツに一層励み、充実した学生生活となるよう努力します」と決意を述べました。



学部生20万円、大学院生10万円が授与された

7月10日

●「鹿大衛星」、2010年に宇宙へ

宇宙航空研究開発機構（JAXA）は、2010年度打ち上げ予定のH2Aロケットで、金星探査機PLANET-Cと相乗りさせて打ち上げる小型副衛星の選定結果を発表し、鹿児島県人工衛星（KSAT）を含む4衛星が選ばれました。KSATは1辺約10cm、

5月22日

●入試成績優秀者にスタートダッシュ学資金を授与

平成20年度入学者のうち入学試験で優秀な成績を修めた学部生35名および大学院生10名に対し、「スタートダッシュ学資金」を授与することを決定し、授与式が行われました。



7月22日

●「ミニティーバス」「あいばす」に学生の車両デザインが採用

鹿児島県が今秋をめどに運行を始める「ミニティーバス」「あいばす」の車両デザインに、教育学部3年の迫田洋平さんが考案した、青空に虹と雲が描かれたデザインが採用されました。

今回のデザインは、本学が昨年11月に包括連携協定を結んだ同市から依頼を受けたもの。「あいばす」は公共交通の利用が不便な吉野・喜入地区、谷山地区の一部で導入の予定です。

8月7日

●学生による

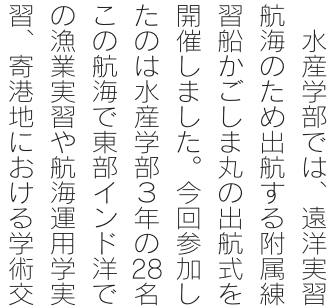
附属動物病院棟設計コンテストを開催

農学部附属動物病院では、病院棟の改修計画策定にあたり、理工学研究科建築学専攻や工学部建築学科の大学院生や学部生による設計コンテストを開催しました。審査の結果、理工学研究科の岩元俊輔さん・田栗孝憲さん・吉田浩司さんのチー

8月8日

●水産学部練習船がごしま丸が東インド洋に向け出航

水産学部では、遠洋実習航海のため出航する附属練習船がごしま丸の出航式を開催しました。今回参加したのは水産学部3年の28名。この航海で東部インド洋での漁業実習や航海運用学実習、寄港地における学術交流・施設見学・水産事情の調査などを行いました。



在学学生や家族、学内関係者に見送られて出航

9月22日～27日

●日米未来フォーラム、シリコンバレーセミナー開催

本学では日本と米国の若者のため、日米の新しい関係を考え行動することを目的に「日米未来フォーラム」を開催しています。3回目となる今年は「燃ゆる思ひ」をテーマに大河ドラマ篤姫の時代考証にあたった本学原口泉教授の講演、パネルディスカッション、本学学生8名が1週間にわたり参加した「第5回シリコンバレーセミナー」の報告などを行いました。

本年度から従来のシリコンバレーオフィスを、北米教育研究センターとし、米国での拠点活動を推進しています。

## MORE INFORMATION

◎鹿大ブランド焼酎

鹿大ブランド焼酎は、農学部附属高隈演習林に湧く高隈の水を使った「きばいんせ」春秋謳歌（薩摩酒造、焼酎学講座で開発した「篤姫酵母」による「天翔宙」（大山基七商店）の3種類。県内で販売されているほか、ネット等でもお求めいただけます。



◎学生支援寄附金のご案内

本学では学生支援を目的とした寄附金制度を創設しました。1口5千円で広く学内外に募集を行います。詳しくはHPまたは左記、問い合わせ先へ。（事業内容）

学生部学生生活課  
TEL099(285)7331  
財務部経理課収入係  
TEL099(285)3955

◎鹿大祭（11月14～18日）、桜ヶ丘祭（11月22～23日）が開催されます。

最新の情報は鹿児島大学ホームページをご覧ください。常時更新しております。また広報誌「鹿大ジャーナル」もHP内で閲覧できます。



鹿児島大学のホームページ  
<http://www.kagoshima-u.ac.jp>



鹿児島大学広報誌「鹿大ジャーナル」